令和7年度 第5回湖西市文化財保存活用地域計画協議会議事録

- 1 日 時 令和7年10月10日(金) 午前10時~午前11時20分
- 2 場 所 湖西市民活動センター2階 大会議室
- 3 出席者 委員 西田かほる委員・牧野茂委員 渡辺貢委員・田村隆太郎委員 大林裕子委員・二橋和久委員

事務局 松原聡史(産業部長) 竹中幹晴(文化観光課長) 鈴木紀子(文化観光課 文化係長) 大須賀広夢(文化観光課)

- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 無
- 6 次 第

【産業部長あいさつ】

【議題】

前回からの進捗報告

(1) 第3章歴史文化の特性

(事務局)モノづくりの情熱であるが、文章を読むと機械工業だけでなく、繊維工業も歴史のひとつであると思うので、「須恵器生産から繊維工業・機械工業へ」はどうか?

(委員)より具体的になり特徴が出る。修正は可能。確かに機械工業だ と何を作っているんだろうっていう感じはある。

(事務局)「繊維工業・機械工業へ」にするのか、「繊維・機械工業へ」にするのか、言い回しは事務局で検討させてもらう。

(委員)4番目の「国境」が「こっきょう」と読める。「くにざかい」 とルビがほしい。本文中でもよい。

(委員) P63 吉美城とあるが、境目城と呼んでいる。名称はどのようになっているのか?

(事務局)前述で境目城としているので境目城に統一する。

(2) 第9章関連文化財群

(会長) 内容はどのように重複しているのか?

(事務局)「国境と新居関所が生んだ歴史と文化」の内容をすべて削除

したのではなく、ストーリーの一部を特性の中に含めた。

(委員)文化庁からも関連文化財群でやりたいことはなにか?と問われている。計画の全体の中でP88-89に取組として書かれていれば、関連文化財群で重複して設定する必要はない、と指導された。

(委員)取組で伝統芸能について触れられていない。鷲津節や湖西歌舞伎も文化財ではないのか?鷲津節は、情景を思わせるような踊りというか、振りが入っているものもあるので、歴史はある。ただ、現在後継者という人たちがなかなかいないということで、「浜名湖とともに生きる人々」の関連文化財群(P100)に入れられないか?湖西歌舞伎も江戸時代からやっているものを復活している。両方とも市民ががんばって続けているので、取り上げてほしい。

(事務局)ともに50年経過しているので無形の民俗文化財として定義できる。P58の無形の民俗文化財の本文中、及び文化財リストに入れる形で意見を反映する。

(委員)前回のときも、歴史文化の特性に無形の民俗文化財の内容が少ないと話題にあがった。それで、「国境と新居関所が育んだ歴史と文化」に手筒花火などを入れた。取組としては、抽象的ではあるがP87に「無形の民俗文化財支援」とある。

(委員) P102の宝永地震に年代を入れてほしい。

またP108の構成文化財群の宮崎製糸乾繭倉庫は現代の「浜名湖れんが館」の名称の方に馴染みがある。インターネットで検索してみても浜名湖れんが館でヒットする。浜名湖れんが館の名称にして括弧書を宮崎製糸乾繭倉庫にしたらどうか?

(事務局) 宝永地震については年代を入れる。

浜名湖れんが館については、文化財の名称(宮崎製糸-)を使用する。説明書きの文章に「大きく改変され、浜名湖れんが館という名称で貸館が行われている」など補足する形で反映できるか検討する。

(委員)表紙の写真が何の文化財か分からない。佐吉邸はP55の写真の 方がよい。

(事務局)表紙か裏表紙に写真の説明キャプションを入れる。佐吉邸の写真は差し替える。

(委員) P25の「大知波峠廃寺跡となる」や、P63の「大知波峠廃寺跡の前身となる」という言葉に違和感がある。

(事務局)「現在、大知波峠廃寺跡と呼ばれる」に修正する。

(委員) P98の構成文化財に畳表は入れられないか?

(事務局) イグサは浜名湖というよりも塩害に強い太平洋のイメージ。 浜名湖よりもモノづくりの繊維産業の方が近いかもしれない。カイコ の棚網などにイグサを使用していた。P37の歴史文化で詳しく触れたい。

(委員) P37「新居地区では」、とあるが白須賀でも琉球を作っていた。 (事務局) 新居地区及び白須賀地区に修正する。

(委員) P108民具に織機があるので構成文化財に入れたらどうか。

(事務局) 文化財リストの記載を確認して、掲載する。

(その他全体を通して)

(会長) P48の指定文化財一覧は、地図を見れば場所が分かるが興味を もったときに、どこにある文化財か分からない。

(事務局)個人増以外の文化財については、表中に所有者を入れる。

(委員) 方針No.が、方針①②③は方針があるが、④~⑦が何の方針を示しているのか、番号の意味が分からない。

(事務局) 防災①なり、記号にするなどして区別したい。

(委員) P24の浜名橋について、全国的に名高い誇れるものであるので、例えばどんな和歌があったか記載されていると、より関心が湧くのではないか。ネットでは挿絵と和歌が併記されている図などがあった。 (事務局) 本文中に例文を入れるか、写真を句碑と訳文にするなどして反映する。

(委員)本陣については触れているか?飯田本陣の明治天皇行在所について入れたい。

(事務局) P58の遺跡で「御野立所」のあたりに入れる。

(事務局) P118の資料編の計画の作成体制は令和6年5月1日現在の氏名・肩書を記載する。修正はないか?

(会長) 文化政策学科→国際文化学科

(委員) 役職に主幹を入れる。

(委員)計画を具体化して動かすにはスタッフ人材・財源が必要。ぜひ、庁内部署で計画を共有して、文化に対して推進体制を整えてほしい。また国・県でも補助金など協力してほしい。

この計画は湖西市の歴史が分かりやすく記載されているので、教育や生涯学習で活用してほしい。自分も夏目甕麿会の勉強会で使用する。

(委員) 冊子は何冊刊行し、どこに配架するのか?

(事務局)計画書は100部。概要版は500部作成。計画書は関係者や図書館、学校に市の通史の参考図書として配布予定。ウェブサイトにも掲示する。

(委員)希望者にも配布してほしい。